

別紙－3 廃棄物の排出方法

廃棄物の排出方法は、「廃棄物海洋投入処分の許可等に関する省令（平成 17 年 環境省令第 28 号）」第 6 条及び同省令別表のとおり、「当該船舶の航行中に排出しない。」を遵守し、具体的には以下の方法によって廃棄物を排出する。

また、排出海域内に堆積する土砂の堆積厚ができるかぎり均等になるよう、各回の排出開始地点は排出海域内の一箇所に集中することなく均等になるよう留意する。

(1) 使用船舶

一般水底土砂の発生から排出するまでの過程において使用する船舶の仕様及び使用台数を表－3.1 に示す。

なお、記載している船舶は使用予定船舶である。使用船舶が変更となったとしても本申請における影響評価時の仮定に整合するよう、排出量の最大値を 657m³に制限する。

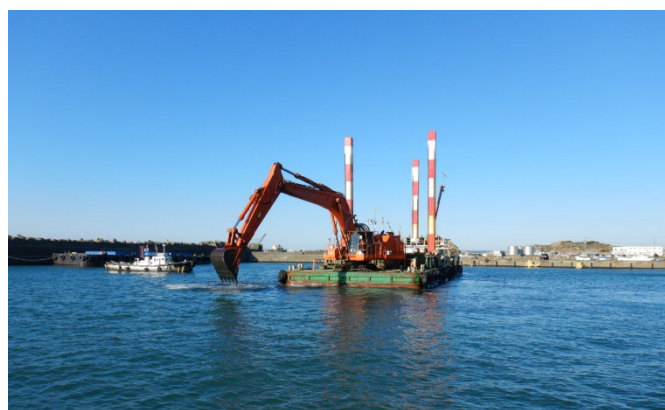
表－3.1 使用する船舶

工種	使用船舶	仕様	使用台数
浚渫	グラブ浚渫船	鋼 2.5～5.0m ³	1 隻
	またはバックホウ浚渫船		
運搬・排出	土運船	密閉式	1 隻
	ガット船	499t 級、バケット 3.0m ³ 、積込容量 657m ³	1 隻

(2) 排出手順

① 土砂の浚渫

- 土砂の浚渫はアンカー等で固定したバックホウ浚渫船またはグラブ浚渫船により行い、土運船に積み込む。
- 浚渫位置については GPS を用いて確認を行い、記録する。また、浚渫作業においては深さを音響測深にて確認しながら行う。
- 浚渫土砂は排出海域への運搬のために土運船からガット船に積み替える。



写真－3.1 浚渫及び土運船への積み込み状況



写真-3.2 土運船からガット船への積み替え状況

② 土砂の運搬

- 浚渫土砂の運搬に使用する船舶はガット船1隻を配備する。
- 浚渫土砂は、浚渫場所である名洗港から約36km離れた排出海域までガット船により運搬する。(港から排出場所までおよそ2時間程度)
- 排出海域の位置確認は、ガット船に装備されたGPSにより行う。
- GPSには、あらかじめ排出海域の四隅の緯度・経度を入力し当該範囲を計器上で目視確認出来るようにしておく。
- 排出海域への移動時には、ガット船の操船者が逐次GPS上で自船の位置の確認を行う。



写真-3.3 ガット船による浚渫土砂の運搬状況

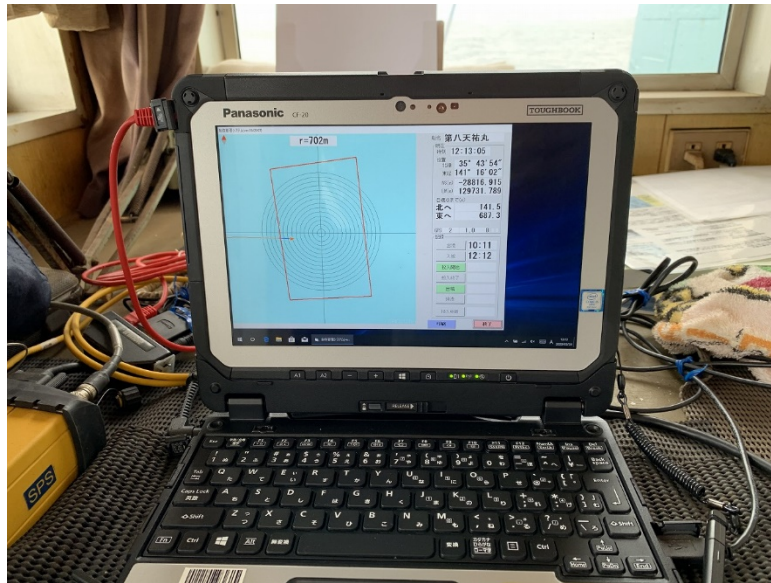


写真-3.4 GPSによる自船の位置確認状況

③ 土砂の排出

- ・ 排出する海域は水深が深く、アンカーによる固定は不可能であり、また、海流や波浪等による影響が大きいため、排出海域において排出位置をGPSにて確認しながら、排出作業を行なう。
- ・ また、排出地点が1か所に集中しないように、排出海域内を移動しながら、均等に排出作業を行う。
- ・ ガット船は、自船のコーミング部（積荷の収容部分）の土砂をバケット（クレーンの先についている開閉式容器）で掴み、船外へ排出する。このとき、積荷の土砂が偏ると船の転覆の危険があるので、偏らないように排出する方向の左右を定期的に切り替える。
- ・ 航行中には排出を行なわない。
- ・ 排出量の確認は、ガット船のコーミング部（積荷の収容部分）からバケットにより浚渫土砂を最大限に排出した後、コーミング内に船員が入り込みポールスタッフ等を使用して、取り残し量の厚み、面積を検査することで行う。
- ・ バケットによる排出時間については、その時の気象海象条件により左右されるが、およそ90分である。排出作業の所要時間については、GPS航跡記録にて、その都度確認する。
- ・ 排出海域の出入りやバケットによる排出開始及び終了位置や数量等については、排出船に備え付けの「廃棄物処理記録簿」に記載する。

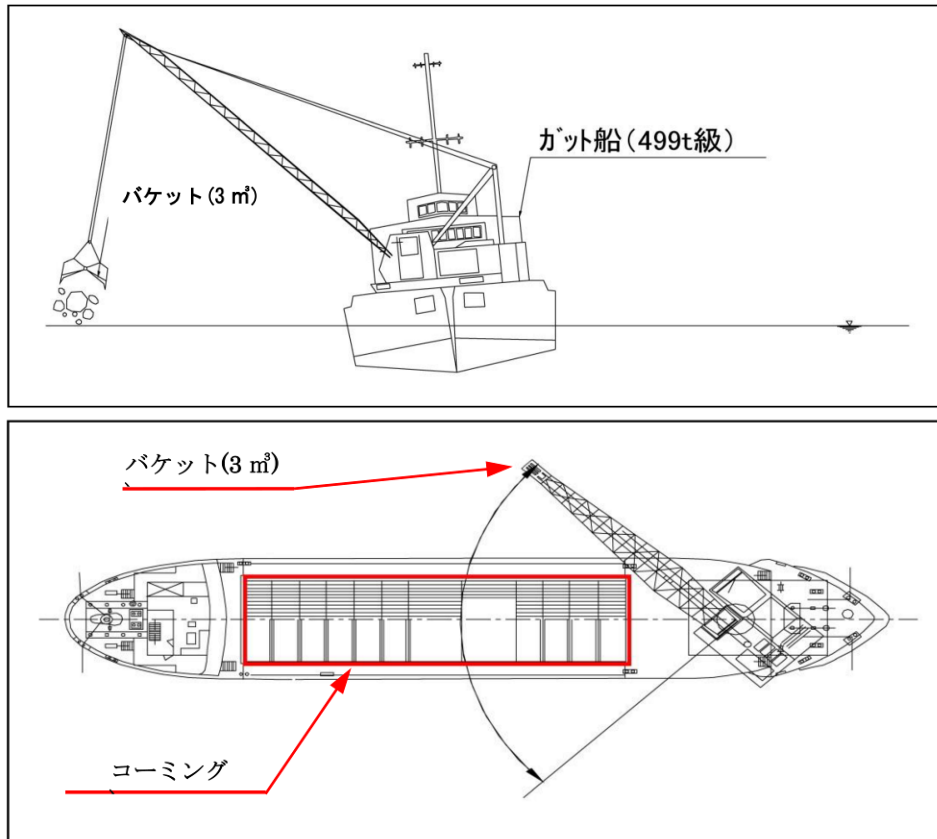


図-3.1 浚渫船模式図



写真-3.5 ガット船による浚渫土砂排出状況

(3) 排出回数（頻度）

- ・ 作業時間に制限（日の出から日没まで）があるため、1日あたり、1ないし2航海とする。
- ・ 1航海当りの排出量は、約600 m³で（最大657m³）、最大排出回数は2航海/日とする。
- ・ 年間航海回数は、予定されている年間排出量から表-3.2に示すとおり300回程度を計画しているが、就業時間の関係や気象条件等により積込量が減ずる場合、上述より増加する。

表-3.2 排出回数（頻度）

単位期間	海洋投入処分量 (m ³)	回数
1年次	60,000	60,000 ÷ 600 = 100 回
2年次	60,000	60,000 ÷ 600 = 100 回
3年次	20,000	20,000 ÷ 600 ≒ 34 回
4年次	20,000	20,000 ÷ 600 ≒ 34 回
5年次	18,000	18,000 ÷ 600 = 30 回
合計		298 回